

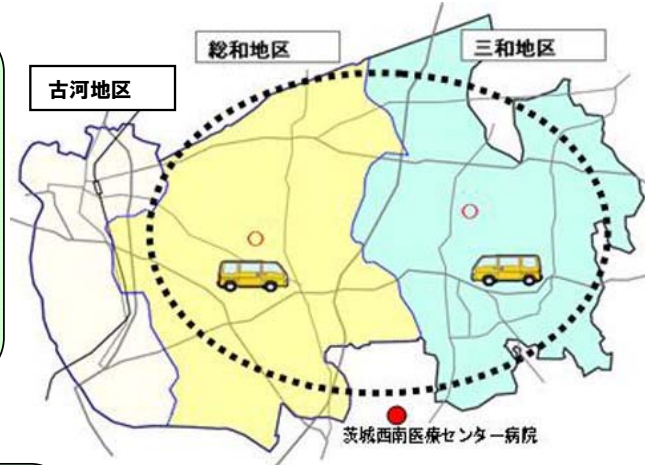
交通空白地域におけるデマンド交通の導入 (茨城県古河市)

デマンドタクシー 等

地域公共交通活性化・再生総合事業
(策定調査・計画事業)

経緯

- 旧総和地域、旧三和地域については、交通空白地域が広範に広がっており、新たな地域交通サービスの導入が必要と判断。
→ 平成20年3月に、地域公共交通総合連携計画(古河市win-wintラフィックプラン)を策定。平成20年7月デマンド交通(乗合タクシー)「愛・あい号」の試験運行開始
- 最終的には、旧古河地域の無料循環バス(ぐるりん号)のあり方を中心に、市内の公共交通体系の見直しを実施する予定。



デマンド交通「愛・あい号」

- ◇ 旧総和地域、旧三和地域の交通空白解消のため、デマンド交通(乗合タクシー)事業を試験運行。総和地区、三和地区とも3台ずつ導入。
- ◇ 運賃 大人300円子供(小学生以下)100円、3歳未満無料。
- ◇ 運行日時 月曜から金曜までの8:00分~16:00。(9便)
- ◇ 予約方法 事前登録の上、2日~1時間前までに電話にて申込。
- ◇ 利用状況 1日当たり平均利用者数 7月:63.7人、8月:83.3人、9月:98.5人。60歳以上が利用者の80%以上。



「愛・あい号」

連携計画の更なる充実

- 「愛・あい号」試験運行の成果を踏まえて、公共交通全体について協議し、全市的な地域交通サービスの充実とサービス品質の均一化、民間公共交通との共存・連携による利便性の高い地域公共交通の創出を目指す。

古河市(総和商工会)

⇕ 運行委託契約

タクシー会社

※運送法第4条による運行